

1, これからの社会で大切なこと

【1】全員がドリームメーカーに!

あなたが「こうしたい」「こうありたい」と思うことは、すべてがあなたの大切ですてきな夢なのです。そうした自分の可能性を信じ、夢を実現しようとする人、あるいは誰かの夢を知り、応援しようとする人、また、誰かのありのままの存在を認め、思いやり、寄り添って生きる人を、私は「ドリームメーカー」と呼びたいと思います。  
「感謝の授業」腰塚勇人 より

《五つの誓い》

- \* **口は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう。**
- \* **耳は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。**
- \* **目は、人のよいところを見るために使おう。**
- \* **手足は、人を助けるために使おう。**
- \* **心は、人の痛みがわかるために使おう。**

【2】AIと共に生きる

今、将棋の人工知能は、陸上競技でいえば、ウサイン・ボルトくらいです。運が良ければ勝てるかもしれない。しかしあと数年もすれば、F1カーのレベルに達するでしょう。そのとき、人間はもう人工知能と互角に勝負しようとは考えなくなるはずです。  
「人工知能の核心」羽生善治・NHKスペシャル取材班 より

変化をチャンスと受けとめ、感性を働かせ、より良い社会や人生への夢を持ち、その実現のために必要な力を試行錯誤の中で育むのが「人間の学習」。  
「中教審答申」より

【3】出口は、いつも「ひとりひとり」

チームのメンバーにとって一番大事なことは、「自分を持っていること」だと私は思います。(中略) 個人のキャラクターがしっかり立っていなければ、みんなが集まったときのチームの総合力は弱まってしまうと思います。強いチームであるためにも、「ひとりひとり」でなければいけないんです。「リーダー論」高橋みなみ より

最終目標は「自立」。行事でも授業でも部活でも、めざすのは、切磋琢磨による「ひとりひとり」の高まり。

2, 学校の教育目標「共に創る」の実現をめざして

学校の教育目標 「共に創る」



<こんな学校に> -先生・生徒・保護者・地域が共に-

- \* 願いや目標を進んで**共有**したい。
- \* 失敗やまちがいを恐れずに、**試行錯誤**や**切磋琢磨**ができる、たくましくしなやかな仲間関係を築きたい。
- \* 正しい判断を大切にし、いじめや差別を許さず、まじめにがんばる人が認められる、あたたかな学校にする。

★イタリアの選手たちは、誰一人として、ベンチを見なかった。「言語技術が日本のサッカーを変える」田嶋幸三 より  
★強がるのも大事です。でも、弱さを見せられることが、一番の強さだと思います。「リーダー論」高橋みなみ より

- ① **四つのステージ**ごとに、めざす目標や大切にしている活動を**共有**し、全校でその実現に向けて取り組む。
- ② 一人一人が願いや目標を持ち、**弱さや失敗を乗り越えていこうとする「挑戦」**を通して、力を付けていくことを大切にする。
- ③ 仲間の願いや良さ、そして**試行錯誤**する姿を大切に、そうした姿から進んで**学び合う**ことを大切にする。
- ④ 日常生活や行事を通して、自分や仲間の姿の奥にある心のありようを問い続け、お互いの生き方を**切磋琢磨**し、**鍛え合う**ことを大切にする。
- ⑤ 「**地域とともにある学校**」をめざし、「**白鳥プラン**」を中心として、**小・中・高のつながり**や、地域のために役に立てる白鳥中をめざす。
- ⑥ 先生たちが生徒とゆっくりと向き合う時間が持てるように、学校行事や先生の仕事の内容を見直していく。

3, 平成 30 年度、特に大切にすること

(夢をかなえるための) 重点課題 1

■ 自分の生活を切り拓く「確かな学力」を身に付ける

◎**高校**や社会で役に立つ「学力」を身に付ける。

- ① 学習を見通し、振り返る力【**学習計画作り**】
- ② 全教科共通の小集団学習を生かす力
- ③ 目的に応じて教材・教具、図書館などを使いこなす力
- ④ 学習用語を用いてノートを作る力
- ⑤ 「**家庭学習のすすめ (白鳥中版)**」の作成

(夢を追い求めるための) 重点課題 2

■ 自ら困難に立ち向かう「確かな生き方」を身に付ける

◎**高校**や社会で認められる「生き方」を身に付ける。

- ① いじめや差別を許さない生き方【**白鳥中人権宣言作り**】
- ② 「**あ・じ・み**」と掃除を人生のたからものとする生き方
- ③ 三食ともおいしく残さずにいただくとする生き方
- ④ 常により良い生活や質の高い活動を求めようとする生き方【**生徒会の組織や活動の改革**】
- ⑤ 「**命の教育カリキュラム**」への「**自分みつめ**」や「**郡上学**」、地域貢献活動などの位置付け
- ⑥ 生き方や心のありようを学び合う「**通信**」の活用
- ⑦ 誰でも気軽に利用することのできる教育相談の仕組み